



山本 光晴

「不法投棄対策」について

問 不法投棄の防止についての対策は。

答 豊能防犯協議会や豊能警察等の関係機関との合同パトロールにより不法投棄防止に努めるとともに、国の交付金を活用した不法投棄防止パトロール業務をおこなっている。

問 投棄物の処分についての行政の対応は。

答 年1回の環境の日に回収等をおこなっている。有料ごみについては各区分に無償シールを配布している。自治会との個別の協議で回収を考える。



ゴミステーションへの不法投棄

一、「不法投棄対策」について
二、「大河ドラマによるまちおこし」について

「大河ドラマによるまちおこし」について

問 NHKの大河ドラマが24年度は「平清盛」に決定している。

町内には、平家まつわる伝承等がある。(名月姫×松尾児童×信田の森×安徳天皇)等々。

この観光資源を活用して、観光協会・商工会・行政が一体となったまちおこしができるか。

答 こういう機会をとらえ、商工会・観光協会と連携して、効果的なマスコミへの情報提供、PRパンフレットや関係グッズなどの作成など出来る限りの可能性を探っていく。

大河ドラマでは終わりにゆかりの地の紹介をしているように積極的に働きかけをしていきたい。



安倍保名の供養塔



松尾児童の供養塔



名月姫の供養塔

(広報のせ539号より転載)

一般質問



濱 諦弘

学校再編問題について

問 学校8つの耐震に51億円かかり、新しく学校を作るのは42億円であるという事ですが、近年の耐震技術の進化、たとえば、トラスに対する考え、ねじりモーメント、ラーメン構造についての考え方の変化によって、より安く、より強く耐震改造ができることを知っていますか？

答 また、材質についてもステンレス鋼、モリブデン鋼、ニッケルクロム鋼、ニッケルモリブデン鋼、クロムモリブデン鋼などたくさん新しい材料が生まれ、これらも炭素量によって、強度、しなり、ねじれ強さ、引っ張り強さ、弾力、伸びなどの非常に多様な変化がある事を勉強された上での数字ですか？

単にIS値だけで昔の手法で算定していないです。ね。

一、学校再編問題について
二、消防について
三、町の活性化について

学校再編の問題は耐震だけの問題ではなく、児童数や学校施設の老朽化なども総合した上での構想です。

問 選択肢を取捨選択する場合、捨てる案にもそれなりの理由づけと、それに伴う勉強が必要かと思いませんか？

答 学校の耐震化は現時点では予定にございます。

問 三校交流などで、少ない人数の学校にも良い所を沢山作り出して来た事について検証はしましたか？

答 少ない人数でも良い教育をしようと努力して来ましたが、これは学校再編計画と矛盾するものではありません。

消防について

問 消防団の出動は2,000円ですが、町民の生命財産を守ってくれる消防団への感謝の心としては、あまりにも申しわけない額と思いませんか？

答 消防団の皆様への感謝の意につきましては、十二分に町民の皆様は持っていると考えております。

町の活性化について

問 今後、高齢化が進み、過疎地有償制度の重要性はますます増大するはずですが？

答 タクシー事業者、バス事業者に不利益がない形で、十分な検討が必要と考えております。